

ビタミンBook

発行: 笠田高等学校図書館



22号



2021.2.

図書委員がすすめる一冊 Part 5



書名:『学年ビリのギャルが1年で偏差値を40

上げて慶應大学に現役合格した話』

著者名:坪田信貴 出版社:マガジンハウス

為になる度★★★★★



あらすじ:偏差値30のギャルのさやか(主人公)が心理学を使って、短期間で偏差値上昇を請け負うカリスマ塾講師の坪田先生に出会い、慶應大学合格を目指すという話です。

おすすめコメント:努力は必ず報われるということがとてもわかる話なので、ぜひ読んでみてください!

(2C萩原良哉)

書名:『植物図鑑』

著者名:有川浩 出版社:

泣ける度★ 為になる度★★

癒やされ度★★★★ 胸キュン度★★★★★

あらすじ:「お嬢さん、よかったら俺を捨ててくださいませんか。咬みません。躰のできたよい子ですー。」主人公のサヤカが飲み会の帰りにイケメンで謎の青年イツキを拾う。そして同居することになってしまいます。一緒に過ごしていくうちにサヤカはイツキにどんどん惹かれていきます。

おすすめコメント:私の好きな芸能人が映画に出演するというので、原作を読むことにしました。とてもいい作品でした。この作品には題名からわかるように、いっぱい植物が出てきます。色々な植物を知ることができるので、おすすめです。料理もたくさん出てくるので、試しに作ってみるのもいいかもしれません。(2D西井雪乃)

書名『記憶屋』



著者名:織守きょうや 出版社:

泣ける度★★★★ 恐怖度★★★ 推理度★★★

驚き度★★★★

あらすじ:都市伝説として忘れた記憶を消してくれる「記憶屋」。その「記憶屋」のせいで次々と記憶を失う人が現れ出しました。そのことが気になっていた主人公が真相を探り始める物語。

おすすめコメント:私は主人公と一緒に「記憶屋」の存在について考えながら読んでいました。でも、最後には驚きの結末になり、すごく読み応えがありました。この本以外にもII、III、ゼロもあります。推理が得意な人におすすめです。

(2E青山未侑)



こんな本があります



『自由への手紙』

オードリー・タン(著)

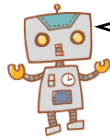
講談社 【316.1】

台湾の最年少大臣が日本の若き世代に贈る17通の手紙

4 通目…競争から自由になる

学びとは山登りのようなもの。誰にでもそれぞれのペースがあります。食べる速さ、走る速さ、話す速さについても同じことです。そして、ここで思い出ししてほしいのは、誰もが速く学ばなければいけないわけではないということ。自分のペースで学べばいいのです。(中略)学ぶことは山登りと同じで、大切なのは登る課程を楽しむことです。競争しながら山頂をめざしたとしたら、疲れ果てるだけで楽しむことはできません。忘れずにいたいことは「自分の人生の中で実際に学べることは何か?」と現実的に考える姿勢です。

♪ 新し**い**本が**い**っぱい・・・♪



新刊コーナーにない場合は図書館カウンターへ声をかけて下さい。

『図解でわかる 14 歳から知る
気候変動』
インフォビジュアル研究所(著)
【451.85】

『まさこ百景』
伊藤まさこ(著) 【590】

『思考の整理学』
外山滋比古(著) 【141.5】

『口福のレシピ』
原田ひ香(著) 【913.6】

『見果てぬ花』
浅田次郎(著) 【914.6】

『仕事本
〜わたしたちの緊急事態日記』
左右社編集部(編) 【916】

『ヴィオラ母さん』
ヤマザキマリ(著) 【726.101】

『(BLUE BACKS)
5G』
岡嶋裕史(著) 【547.5】

『(完全版)表紙ほうたう』
和田誠・「週刊文春」のカバー・イラストレーション
【726.5】

『おちやのじかんにきたたら』
ジュディス・カー(作)
【933.7】



『ウルド昆虫記』
バッタを倒しにアフリカへ』
前野ウルド浩太郎(著)
ファールのような昆虫学者になる
ため、世界をバッタの害から救うた
め、アフリカに向かった若きハカセの
冒険 【486.45】

『滞欧日記』
遊澤龍彦(著)/巖谷國士(編)
遊澤龍彦の四度にわたるヨーロッパ旅行
の記録を数々の写真や絵ハガキなどと
もに完全収録。 【915.6】

『我々は、みな孤独である』
貴志祐介(著) 【913.6】



『だれも知らないレオ・レオニ』
森泉文美/松岡希代子(著) 【726.601】

『志麻さん式定番家族ごはん』
タサン志麻(著) 【596】

(中公新書 2604)
SDGs(持続可能な開発目標)
蟹江憲史(著) 【331】

『ねこのニャンルー』
どいかや(著) 【913.6】

『あるヘラジカの物語』
星野道夫(原案)鈴木まもる(絵・文)
【489.86】

『(岩波ブックレット 1035)
成人式とは何か』
田中治彦(著) 【385.3】



『さらさら流る』
柚木麻子(著)【913.6】

『夜がどれほど暗くても』
中山七里(著) 【913.6】

『類』
朝井まかて(著) 【913.6】

『グレート・ギャツビーを追い』
ジョン・グリシャム(著)
村上春樹(訳) 【933.7】

『去年の雪』
江國香織(著) 【913.6】

『夜明けのすべて』
瀬尾まいに(著)
パニック障害の山添くんと PMS(月
経前症候群)の私。お互い友情も
恋も感じていないけれど、おせっかい
者同士のふたりは、自分の病気を
治せなくても、相手を助けることほ
できるのではないかと思うようになる。
【913.6】

『(幻冬舎新書)
オスマン帝国英傑列伝』
小笠原弘幸(著) 【282.74】

『(岩波ブックレット 1036)
見えない脳損傷MTBI』
山口研一郎(著) 【493.73】

『ものがたりの家
一吉田誠治 美術設定集一』
吉田誠治(著) 【726.5】

